

日中の歴史、現状、将来に係る重要な課題について戦略的対話のチャンネルを構築する試みについて、両国の専門家ら記者会見を3月9(水)に開催致します。

「歴史認識と未来の日中関係に係る有識者対話」 記者懇談会の開催

【開催日時】	2016年3月9日(水) 16時30分～17時30分	
【報道受付】	16時00分～	
【会場】	北京大学北閣（北京市海淀区北京大学キャンパス内）	
【言語】	日本語、中国語（逐次通訳）	
【参加者】 （五十音順）	波多野 澄夫	内閣府アジア歴史資料センター長
	羽生 次郎	笹川平和財団会長
（中文拼音順）	宮本 雄二	元駐中華人民共和国特命全権大使
	王 緝思	北京大学国際戦略研究院院長
	呉 建民	元駐フランス大使、外交学院院長
	章 百家	中国共産党中央党史研究室研究員

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、公益財団法人笹川平和財団（東京都港区 会長：羽生次郎）は、北京大学国際戦略研究院（北京市海淀区、王緝思院長）と共同で、「歴史認識と未来の日中関係に関する有識者対話」に関する記者懇談会を、3月9日(水)に、北京大学にて開催いたします。本プロジェクトは、日中双方の有識者が両国の歴史、現状、未来に係る重要な課題について検討し、民間主導の安定した戦略対話のチャンネルを構築し、維持するためのものです。

これまで、両国それぞれで専門家による国内検討会議を積み重ね、2016年3月9日には北京で日中両国の専門家による第1回合同検討会を行う予定です。

これらの会合では、日中関係が困難に直面する中、笹川平和財団と北京大学国際戦略研究院が、日中両国の影響ある外交、史学、国際関係、マスコミなどの分野の有識者をお招きし（別添参加者名簿を参照）、歴史認識の問題を皮切りに、日中関係の現状分析、将来の日中関係の在り方について戦略的対話を行うことで、日中関係の改善に資する具体的な方策を模索して両国政府に提案し、得られた成果を両国民に対して発信していく予定です。

9日の記者懇談会では、この度の合同検討会開催の経緯と、議論された内容並びに今後の計画などについて、当該プロジェクトの主要メンバーからご説明させて頂く予定です。ご多用の折、誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、ご来場いただきますようお願い申し上げます。

敬具

お問い合わせ先： 公益財団法人笹川平和財団、北京大学国際戦略研究院
日本側 公益財団法人笹川平和財団 情報統括部 広報課(中原)、笹川日中友好基金事業室(于展)
電話：03-5157-5192 / FAX:03-5157-5158 / メール：u-ten@spf.or.jp
中国側 北京大学国際戦略研究院 孫 桜
電話：86-10-6276-5079 / FAX:86-10-6275-3063 / メール：sun.ying@pku.edu.cn

北京大学国際戦略研究院(中国・北京市)

FAX 6275—3063

誠に恐れ入りますが、会場準備の都合上、3月8日(月)17時00分までに
下記項目にご記入の上、ご返信いただきますよう、よろしくお願いいたします。

「歴史認識と未来の日中関係に係る有識者対話」

記者懇談会の開催

【開催日時】	3月9日(水) 16時30分～17時30分	
【報道受付】	16時00分～	
【会場】	北京大学北閣(北京市海淀区北京大学キャンパス内)	
【言語】	日本語、中国語(逐次通訳)	
【参加者】 (五十音順)	波多野 澄夫	内閣府アジア歴史資料センター長
	羽生 次郎	公益財団法人笹川平和財団会長
	宮本 雄二	元駐中華人民共和国特命全権大使
(中文拼音順)	王 緝思	北京大学国際戦略研究院院長
	呉 建民	元駐フランス大使、外交学院院長
	章 百家	中国共産党中央党史研究室研究員

※メールでのご連絡の場合は、sun.ying@pku.edu.cn まで
下記情報をお知らせください。

※□に印をお付けください

□ ご出席

□ ご欠席

御社名:

御所属:

御芳名:

御出席人数(計 名)

撮影の有無: □ あり(スチール・ムービー)

□ なし

電話番号:

FAX番号:

備考・御要望

お問い合わせ先: 公益財団法人笹川平和財団、北京大学国際戦略研究院

日本側 公益財団法人笹川平和財団 情報統括部 広報課(中原)、笹川日中友好基金事業室(于展)
電話:03-5157-5192/ FAX:03-5157-5158/メール:u-ten@spf.or.jp

中国側 北京大学国際戦略研究院 孫 桜
電話:86-10-6276-5079/ FAX:86-10-6275-3063/メール:sun.ying@pku.edu.cn